



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月8日

上場会社名 近畿車輛株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7122 URL http://www.kinkisharyo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡根 修司
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 益田 浩 (TEL) 06-6746-5231
 四半期報告書提出予定日 2019年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	46,961	3.2	3,852	0.4	3,881	△2.8	3,415	△20.2
2018年3月期第3四半期	45,487	43.2	3,837	—	3,993	—	4,281	—

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 3,409百万円(△24.6%) 2018年3月期第3四半期 4,523百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	496.32	—
2018年3月期第3四半期	622.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	84,023	25,297	30.1	3,675.71
2018年3月期	79,669	21,888	27.5	3,180.32

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 25,297百万円 2018年3月期 21,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2018年3月期	—	0.00	—	—	—
2018年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日(2019年2月8日)公表の「剰余金の配当(無配)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	2.1	2,500	△49.2	1,700	△61.8	2,500	△51.6	363.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年3月期3Q	6,908,359株	2018年3月期	6,908,359株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	26,043株	2018年3月期	25,753株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年3月期3Q	6,882,526株	2018年3月期3Q	6,882,929株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
3. その他	P. 8
生産、受注及び販売の状況	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループ(当社及び連結子会社)における業績は、売上高が469億6千1百万円(前年同四半期売上高454億8千7百万円)と前年同四半期と比べ14億7千3百万円の増収となりました。営業利益は38億5千2百万円(前年同四半期営業利益38億3千7百万円)と前年同四半期と比べ1千4百万円の増益となりました。経常利益は38億8千1百万円(前年同四半期経常利益39億9千3百万円)と前年同四半期と比べ1億1千2百万円の減益となりました。また、当第3四半期連結累計期間は、保有資産の有効活用及び財務体質の強化を図るため従業員駐輪場用土地を売却したことにより、特別利益として固定資産売却益3億2千3百万円を計上しております。さらに、2018年9月4日に上陸した台風21号により、建屋及びたな卸資産に被害が発生したため、現時点で合理的に見積もることが出来る損失につき、特別損失として災害による損失7億2千3百万円を計上しております。以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億1千5百万円(前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純利益42億8千1百万円)と前年同四半期と比べ8億6千5百万円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①鉄道車両関連事業

国内向車両の西日本旅客鉄道株式会社向電車及び東京地下鉄株式会社向電車、海外向車両のロサンゼルス郡都市交通局向電車及びカタル鉄道会社向電車等により、売上高は463億6千6百万円(前年同四半期売上高448億9千3百万円)と前年同四半期と比べ14億7千3百万円の増収となり、営業利益は39億6千5百万円(前年同四半期営業利益40億1千6百万円)と前年同四半期と比べ5千万円の減益となりました。

②不動産賃貸事業

東大阪商業施設及び所沢商業施設を中心に売上高は5億9千4百万円(前年同四半期売上高5億9千4百万円)となり、営業利益は5億1千4百万円(前年同四半期営業利益5億1千6百万円)と前年同四半期と比べ1百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、840億2千3百万円(前連結会計年度末796億6千9百万円)と43億5千3百万円の増加となりました。流動資産は主にたな卸資産が減少したものの受取手形及び売掛金が増加したことにより、615億4千9百万円(前連結会計年度末572億5千8百万円)と42億9千1百万円の増加となりました。固定資産は主に投資有価証券の時価が上昇したことにより、224億7千3百万円(前連結会計年度末224億1千1百万円)と6千2百万円の増加となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、587億2千6百万円(前連結会計年度末577億8千万円)と9億4千5百万円の増加となりました。流動負債は主に案件進捗に伴う取崩等により受注損失引当金が減少したものの一時的な売掛金増加に伴う運転資金として短期借入金が増加したことにより、441億8千6百万円(前連結会計年度末423億6千6百万円)と18億2千万円の増加となりました。固定負債は主に長期借入金の減少により、145億3千9百万円(前連結会計年度末154億1千4百万円)と8億7千5百万円の減少となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は252億9千7百万円(前連結会計年度末218億8千8百万円)と34億8百万円の増加となりました。その主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2018年5月10日に公表いたしました通期の連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2019年2月8日)公表の「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,601	2,998
受取手形及び売掛金	27,392	35,618
仕掛品	23,301	21,508
原材料及び貯蔵品	675	582
その他	1,302	856
貸倒引当金	△16	△16
流動資産合計	57,258	61,549
固定資産		
有形固定資産	13,469	12,973
無形固定資産	77	105
投資その他の資産		
投資有価証券	7,992	8,439
その他	886	966
貸倒引当金	△14	△10
投資その他の資産合計	8,863	9,394
固定資産合計	22,411	22,473
資産合計	79,669	84,023

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,574	9,917
短期借入金	20,106	24,344
1年内返済予定の長期借入金	1,155	1,089
未払法人税等	56	65
前受金	298	1,629
賞与引当金	278	109
製品保証引当金	1,118	608
受注損失引当金	6,574	3,666
その他	2,201	2,756
流動負債合計	42,366	44,186
固定負債		
長期借入金	9,422	8,614
退職給付に係る負債	2,635	2,692
その他	3,356	3,233
固定負債合計	15,414	14,539
負債合計	57,780	58,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,252	5,252
資本剰余金	3,124	3,124
利益剰余金	8,981	12,397
自己株式	△103	△104
株主資本合計	17,255	20,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,343	3,654
繰延ヘッジ損益	260	—
為替換算調整勘定	1,285	1,179
退職給付に係る調整累計額	△256	△207
その他の包括利益累計額合計	4,633	4,626
純資産合計	21,888	25,297
負債純資産合計	79,669	84,023

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	45,487	46,961
売上原価	39,247	40,960
売上総利益	6,240	6,000
販売費及び一般管理費	2,402	2,148
営業利益	3,837	3,852
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	279	138
為替差益	64	266
雑収入	56	29
営業外収益合計	400	436
営業外費用		
支払利息	222	360
雑支出	22	46
営業外費用合計	244	407
経常利益	3,993	3,881
特別利益		
固定資産売却益	203	323
特別利益合計	203	323
特別損失		
災害による損失	—	723
特別損失合計	—	723
税金等調整前四半期純利益	4,197	3,480
法人税、住民税及び事業税	38	17
法人税等調整額	△122	47
法人税等合計	△84	64
四半期純利益	4,281	3,415
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,281	3,415

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	4,281	3,415
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	762	311
繰延ヘッジ損益	△127	△260
為替換算調整勘定	△449	△105
退職給付に係る調整額	56	48
その他の包括利益合計	241	△6
四半期包括利益	4,523	3,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,523	3,409
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	44,893	594	45,487	—	45,487
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	44,893	595	45,488	△0	45,487
セグメント利益	4,016	516	4,532	△694	3,837

(注) 1 セグメント利益の調整額△694百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△694百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	46,366	594	46,961	—	46,961
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	46,366	595	46,961	△0	46,961
セグメント利益	3,965	514	4,480	△628	3,852

(注) 1 セグメント利益の調整額△628百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△628百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	42,335	94.5
合計	42,335	94.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	55,985	309.8	122,904	101.6
合計	55,985	309.8	122,904	101.6

- (注) 1 当第3四半期連結累計期間は、前年同四半期比で受注高が著しく増加しております。
これは、東京都交通局向電車及び西日本旅客鉄道株式会社向電車、カタル鉄道会社向電車、米国アトランタ都市圏高速交通局向電車の機器更新工事等を受注したことによるものであります。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	46,366	103.3
不動産賃貸事業	594	100.0
合計	46,961	103.2

- (注) 1 セグメント間の取引については相殺消去しております。
- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以上